

まちの銭湯として長寿の湯がリニューアルオープン！

令和 6 年度末で市の管理運営を終了し一次休業していた健康長寿センター内長寿の湯が、民間活力により施設をリニューアルし、令和 8 年 7 月 26 日(日)にプレオープンします。

■内容・スケジュール等

所在地：那須塩原市南郷屋 5 丁目 163 番地 健康長寿センター内

運営事業者：株式会社ゆつむぎ 代表取締役 小川紗理奈

利用料金：大人(12 歳以上の方)460 円、
中人(6 歳以上 12 歳未満の方)200 円、
小人(6 歳未満の方)100 円
※サウナは別料金 300 円(一律)

営業日・時間：平日_午前 10 時から午後 11 時、
土日祝日_午前 7 時から午後 11 時

定休日：月曜日

プレオープン期間：

- ・第 1 弾 7 月 26 日(日)から 8 月 9 日(日) ※西那須野地区住民・通勤・通学者対象
- ・第 2 弾 8 月 11 日(火)から 9 月 1 日(火) ※那須塩原市民・通勤・通学者対象
- ・9 月 2 日(水)からグランドオープン

■取材ポイント

- ・事業者は、地域に長く愛されてきた旧来の施設名「長寿の湯」を引き継いだ。一方で、キャッチコピーやロゴデザインを一新し、空間設計コンセプトによる施設リニューアルにより新規客の受入も視野に入れ、地域住民に長く愛される施設となることを目標としている。
- ・キャッチコピー：「ここで、空（から）になる。」
お湯に浸かると、ふっと力がゆるむ。 湯気の向こうで、日常が少し遠くなる。
水の重さや、あたたかさに身をあずけて、ゆっくりほどけていく。
からっぽになって、また日常へ戻っていく。
長寿の湯は、そんなひとときに、そっと触れられる場所です。
- ・新しいロゴデザイン：モチーフは瓢箪。
瓢箪は中をくり抜いて空っぽにすることで、はじめて器として使えるようになる。銭湯もまた、満たされに来るのではなく、空になりに来る場所なのではないか。瓢箪という器の本質と、銭湯という場所の本質が「空になる」という一点で重なる。



問い合わせ先
保健福祉部健康増進課
課長 相馬 和男 電話 0287-62-7197